



文京 各種活動で若手と接点 内容ある拡大月間に

【文京・書記・太田至豪通】文京支部は5月25日に2人が加入し、月間3・5%目標の38人を達成しました。今回の月間では事業所関係の加入25人の他、飛び込みが7件ありHPやSNSの効果を感じられました。またアスベスト訴訟4陣の取り組みや事業復活支援金など産業課題をきっかけにした加入も4人



事業所分会の高橋さん(中央)と野本書記長(右)

と、内容の良い拡大でした。今回の月間は、様々な活動を通じて若手との接点づくりをめざして取り組まれました。4月、5月に行なわれた支部講師団養成講座には、後継者対策部長をはじめ支部の若手役員や青年部員、分会内事業所の従業員など7人が受講する取り組みとなりました。今後は講師活動をきっかけ

新役員学習と終盤決起 月間目標ほぼ手中に

八王子

5月22日、八王子支部は京王プラザホテル八王子にて新役員学習会と兼ねて春の拡大終盤決起集会を開催しました。この場で各分会より多数の新加入が



井澤委員長(左)が訪れ、六郷分会の仲間を激励

「拡大行動にも参加しているんだ。土建にハマったね」と激励に訪れた井澤典一委員長。24日、大田支部六郷分会は南六郷2丁目会館に10人ほどの仲間が集合、河西敷分会長を先頭に秋中地区へ宣伝チラシをポスティングする組と遠藤正樹分会長を訪問する組で早速行動を開始し

大田 委員長、笑顔で声かけ 「土建にハマったね」

「拡大行動にも参加しているんだ。土建にハマったね」と激励に訪れた井澤典一委員長。24日、大田支部六郷分会は南六郷2丁目会館に10人ほどの仲間が集合、河西敷分会長を先頭に秋中地区へ宣伝チラシをポスティングする組と遠藤正樹分会長を訪問する組で早速行動を開始し

間関係が重要だ」と自身の経験を交えながら語りました。その後、伊藤書記次長の進行により参加者との意見交換が行なわれました。第一分会の40代の佐久間分会長が「レ

ました。訪問組の遠藤さんと清水さんはなかなか組合員本人に会えませんでした。家族に訪問の趣旨を説明し、拡大グッズを預けました。大田支部は大会で副委員長と常任執行員を増員し体制を強化しました。この夜は、湯浅祐貴常任執行委員がオルグで参加。「私は六郷を含む3分会を担当しています。コロナもおさまってきて、拡大も進んでいきます」と湯浅さん。それぞれのグループが戻って、あらためて拡大の情報を交換し、目標の残りの5人の加入が確定、この日に見事に達成となりました。「若い人

荒川 全分会が訪問行動 役員候補の掘り起こしも

荒川

荒川支部は月間目標達成へ向けて、5月19日の統一行動では全分会が達成へ向けて訪問、対話を行ないました。荒川分会ではセンターで役員と書記が作戦を立て、最終盤の訴えをしました。長らく分会財政部長を務めた花島さん宅では、娘さんに「お話を聞いてほしい」と心配してました。後継者対策部長による分会若手組合員への訪問では、将



学習会のようす

府中国立 すべて成功させる 拡大も地域貢献も学習も

【府中国立・書記・前田寛史通信員】府中国立支部は昨年来、「コロナ禍でも運動を止めない！」と支部の諸運動を進めてきました。今春は特に、

と前進すると思えます」と遠藤さんは話してくれました。来月の役員候補者の掘り起こしも行ないました。6月に開催するレクリエーションのお誘い、仕事のこと、個人事業から法人化への移行について等、対話しました。行動後には支部で推進委員会を開催し、全分会達成へ向けて意思統一を行ないました。



分会のがんばりを称える矢吹委員長(左)

くもできず自分より下の世代との接触に苦労している」と述べたのに対し「あえて手紙を送る中で役員候補が上がった例も」と他支部の経験も引き合いに榎山部長より具体的な助言がありました。

【山梨分会・書記・渡辺基記】西多摩支部山梨分会では3月27日分会総会において過去最高の2000人分会を達成し「安定した2000人分会と今年中に2500人分会を達成しよう」と方摩・梨一 一気に超過達成へ 今年中に250人分会めざす 中、組合員訪問では資格講習開催希望のアンケートの協力、未加入者の現場訪問等すすめる、昼間も役員と共に行動を行ないました。上野原・都留岡地域では夜拡大センターにて分会・群役員・書記局で集まり数組に分かれて、広い地域の中心に、労災加入や資格講習申込等で7人の成果を上げてから停滞していません。5月19日に「一気に2人加入、超過達成しました。引き続き2500人分会めざして奮闘します。」

〈訂正とお詫〉 第2390号(2022年5月20日発行)1面の港支部の記事で、写真のキャプションに「沼口書記長」とあるのは「沼口主任書記」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。